



蔵前技術士会 第 169 回例会・講演会のお知らせ  
「量子コンピュータの現状と将来」  
「デジタル撮像技術の近未来」

蔵前技術士会<sup>1</sup> 主催の 9 月例会は、二つの新技術トピックスについて、それぞれの分野の専門家からご講演いただきます。

最初に、「量子コンピュータ」について、動作原理の提唱者でもある、西森先生からご講演いただきます。夢物語だった「量子コンピュータ」も既に商用化され、AI（機械学習やディープラーニング等）への応用が期待されています。

続いて「デジタル撮像技術」について、リーディング企業で長年研究開発を推進された、名雲技術士から、CMOS 撮像素子の性能進化や、カメラに AI 技術を取り込んだ機能進化等、最新の撮像技術動向をお話いただきます。

蔵前工業会会員ならびに会員外の多数の皆様の参加をお待ちしています。参加申し込みは蔵前技術士会ホームページからとなっております。下記「参加申し込み方法」をご参照下さい。

蔵前技術士会 林 雅弘 (hayashi@ams.kuramae.ne.jp)

◆日時：2017 年 9 月 4 日(月) 18:00～20:50

◆会場：蔵前会館 ロイヤルブルーホール（東急目黒線・大井町線大岡山駅下車 1 分）  
<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/access/index.html>

◆内容：

18:00～19:00 講演会 1 「量子コンピュータの現状と将来」

東京工業大学 理学院物理学系 教授 西森 秀稔氏

19:05～19:55 講演会 2 「デジタル撮像技術の近未来」

～ビデオからデジカメそしてスマホへ、次の“眼玉”はどうなる？～

蔵前技術士会会員 技術士（電気電子） 名雲 文男氏

20:00～20:45 交流会

◆参加費： 講演会 500 円（会員、会員外とも）東工大学生は無料  
交流会 500 円（会員、会員外とも）東工大学生は無料

◆参加申し込み方法： 次の URL から申込フォームに必要事項をご記入下さい。

[https://www.kuramae.ne.jp/gijutsushikai\\_seminar\\_entry/](https://www.kuramae.ne.jp/gijutsushikai_seminar_entry/)

申込みは 2017 年 8 月 31 日（木）までをお願いいたします。

問合せ／申込み後のキャンセルは <guide@krpe.net> をお願いいたします。

<sup>1</sup> 一般社団法人 蔵前工業会（東京工業大学同窓会）に属する大学系技術士会 URL: <http://krpe.net>

## 【講座概要】

### ◆講演会 1

コンピュータは0と1が並んだビット列を操作して別のビット列に変換する基本動作の組み合わせで動いています。ところが、0と1が各ビットに同時に存在する量子力学の原理を使うと、ある種の計算が非常に速く行えることが分かってきました。

今回は、私たちが発案した量子アニーリングと呼ばれる手法やマシンの原理を簡単に説明したあと、ハードウェアの開発状況や今後の展望などについてお話しします。

### ◆講演会 2

シリコン製撮像素子 CCD は、それまでの真空管製、プロ専用の映像機器を家庭用に開放、デジカメとしてバクハツ、その性能はフィルムを超えた。超々LSI の時代の CMOS センサはスマホの繁栄を陰で支えた。その性能は人間の眼を超え、理論限界に接近して、進化軸を性能から機能へと転換させた。カメラも変わり始める。役割を自動運転、ロボット、IoT など “計測”、“認識” の眼へと広げる。その技術はデジタルからコンピュータ、そして流行りの AI 技術ベースへと進化。新しい撮像機能を創り出して、新時代の要請に応え始める。性能から機能進化へ、本講はこうして変わりつつある最新撮像技術を解説する。

以上

(ご参考)

量子コンピュータが  
人工知能を加速する  
(日経 BP 社)

